



ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル

プレミアム コンサート

特選クラシック

2019年

6月15日(土) 開演19:00
(開場18:00)

W.A.モーツァルト / アイネ・クライネ・ナハトムジーク

Wolfgang Amadeus Mozart / Eine kleine Nachtmusik, K. 525

F.リスト / ハンガリー狂詩曲 第2番

Franz Liszt / Hungarian Rhapsody No. 2

W.テールヒェン / ティンパニ協奏曲より 第3楽章

Werner Thawächien / Konzert für Pauken und Orchester, Op. 34

*ティンパニ独奏: 中谷 満

Soloist: Mitsuru NAKATANI



M.ムソルグスキー / 組曲《展覧会の絵》

Modest Mussorgsky / Tableaux d'une exposition

- 主催 一般社団法人ミ・ベモルサクソフォンアンサンブル
- 協賛 野中貿易株式会社
- 後援 関西吹奏楽連盟
日本サクソフォン協会
沙羅の木会(相愛大学音楽学部同窓会)
大阪音楽大学同窓会(幸楽会)
塚本学院校友会(大阪芸術大学・同短期大学部・大阪美術専門学校)

いずみホール

大阪環状線「大阪城公園駅」より徒歩5分

Ticket [全席指定]

4月1日発売

前売り: A席 4,000円 B席 3,000円 C席 2,500円 (当日: 各500円増)

ミ・ベモルチケットセンター限定 学生券 2,000円

A席ペア割引 = 7,000円

※学生券は大学院生以下が対象です。席種はお選びいただけません。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

▶ ミ・ベモル チケットセンター
http://www.mi-bemol.com/ticket_center.html

ミ・ベモル チケットセンター
QRコード▶



▶ いずみホールチケットセンター
TEL: 06-6944-1188

■お問い合わせ
ミ・ベモル事務局
info.mibemol@gmail.com

Mi^b

Mi-Bémol Saxophone Ensemble



Mi^b

Mi-Bémol Saxophone Ensemble

ミ・ベモル サクソフォンアンサンブル



「ミ・ベモル」とはフランス語の「ミのフラット」を意味しています。サクソフォンは移調楽器といわれ、アルトサクソやバリトンサクソで「ド」の音を演奏すれば実音で「ミのフラット」が鳴るように作られているところが、このアンサンブルの名前の由来です。ソプラノ、アルト、テナー、バリトン、バス、それにチューバックスを加えた6種類のサクソフォンだけによるアンサンブルで、クラシックを中心に様々なジャンルの音楽をレパートリーにしています。1989年に前田昌宏の呼びかけにより結成されて以来、定期演奏会をはじめ各地での依頼演奏、FMおよびBS放送への出演など幅広い活動を行っており、その豊かな音楽性、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了してきました。更にその活動は海外にも及び、カーネギーホール(ニューヨーク)を含むアメリカ・カナダ、さらにフランス・イタリア・スペイン・スロヴェニア、また香港やタイなどアジア諸国へのコンサートツアーを幾度となく重ねています。各地のホールや教会など大きな会場のほか、公園やぶどう畑などでも演奏会を開き、心のふれあいを通じた国際交流を果たしています。YouTubeにアップされた映像には延べ約86万回に及ぶアクセスがあり、世界中から絶賛のコメントが寄せられています。メンバーのうち3名は大学音楽学部で、また4名は高校音楽科でサクソフォンの専門教育を行っているほか、音楽教室や講習会などを通じ、その高度な音楽表現やアンサンブルテクニックを広めています。一方、前パリ音楽院教授ドゥファイエ氏や現パリ音楽院教授ドゥラングル氏を招聘してリサイタルを主催、高校生との共演、講習会を開催するなど多方面にわたる文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。創立25周年を迎えた2014年には、東京・大阪・名古屋に加え、ベルギーやスウェーデンへの演奏旅行を含む多くの記念事業を開催しました。翌2015年にはストラズブル(フランス)で開催された第17回世界サクソフォンコンGRESSにおいて絶賛を博しました。そして、2019年には創立30周年を迎え、国内外で様々な事業を展開しています。

い活動を行っており、その豊かな音楽性、そして繊細かつダイナミックな演奏は数多くのファンを魅了してきました。更にその活動は海外にも及び、カーネギーホール(ニューヨーク)を含むアメリカ・カナダ、さらにフランス・イタリア・スペイン・スロヴェニア、また香港やタイなどアジア諸国へのコンサートツアーを幾度となく重ねています。各地のホールや教会など大きな会場のほか、公園やぶどう畑などでも演奏会を開き、心のふれあいを通じた国際交流を果たしています。YouTubeにアップされた映像には延べ約86万回に及ぶアクセスがあり、世界中から絶賛のコメントが寄せられています。メンバーのうち3名は大学音楽学部で、また4名は高校音楽科でサクソフォンの専門教育を行っているほか、音楽教室や講習会などを通じ、その高度な音楽表現やアンサンブルテクニックを広めています。一方、前パリ音楽院教授ドゥファイエ氏や現パリ音楽院教授ドゥラングル氏を招聘してリサイタルを主催、高校生との共演、講習会を開催するなど多方面にわたる文化活動、青少年の育成、生涯教育にも寄与しています。創立25周年を迎えた2014年には、東京・大阪・名古屋に加え、ベルギーやスウェーデンへの演奏旅行を含む多くの記念事業を開催しました。翌2015年にはストラズブル(フランス)で開催された第17回世界サクソフォンコンGRESSにおいて絶賛を博しました。そして、2019年には創立30周年を迎え、国内外で様々な事業を展開しています。

～演奏会スケジュール～

- ♪ 響宴!!シュレーゲル×ミ・ベモル 6月23日(日) 開演14:00 栗東芸術文化会館さくら中ホール
共演:中谷満と打楽器アンサンブル「シュレーゲル」
- ♪ 和歌山県立向陽中・高等学校吹奏楽部第50回定期演奏会 ~ゲスト出演~ 7月21日(日) 開演18:00 和歌山県民文化会館 大ホール
- ♪ 第5回東京公演 12月3日(火) 開演19:00 紀尾井ホール
- ♪ 第35回定期演奏会 12月8日(日) 開演14:00 いずみホール
- ♪ 第3回名古屋公演 12月12日(木) 開演19:00 三井住友海上しらかわホール

中谷 満 Mitsuru NAKATANI, Timpani



大津市出身。1973年、京都市立芸術大学音楽学部打楽器科卒業。同年、大阪フィルハーモニー交響楽団に入団。1977年より一年間、旧西ドイツ国立芸術大学に留学。ベルリン・フィル首席ティンパニ奏者W.テールヒェン氏、及び国立ベルリン・ドイツオペラ管弦楽団首席打楽器奏者K.キスナー氏に師事し、ベルリン放送管弦楽団、ベルリン・ドイツ・オペラ管弦楽団などに出演。帰国後、大阪フィルに復団し2008年まで在籍。1991年よりパーカッションアンサンブル「シュレーゲル」を主宰。これまで、オーケストラでの演奏の他、数多くの室内楽曲や協奏曲の公演に意欲的に取り組む。特に師であるW.テールヒェンの《ティンパニ協奏曲》を長年にわたり紹介し、2017年にも京都新祝祭オーケストラ定期演奏会にて演奏。2010年に龍谷大学吹奏楽部定期演奏会にて酒井格作曲《ティンパニ協奏曲》を、2012年に相愛大学ウインドオーケストラ定期演奏会にて大前哲作曲《ティンパニ協奏曲》をそれぞれ初演するなど、ティンパニ演奏の可能性を拡げている。2014年、2015年、2018年、フライブルク音楽大学打楽器科に招聘されマスタークラスを行うと同時に、同科定期公演にも参加し、武満徹《四季》、三木稔《マリンバ・スピリチュアル》等共演。現在、相愛大学音楽学部、同大学大学院音楽研究科教授。同志社女子大学音楽学科非常勤講師。2018年滋賀県文化賞受賞。

www.mi-bemol.com

